

うしごめ消防署だより

令和2年8月号



地域の防災力を高めよう！！

皆さんは「9月1日」が何の日か知っていますか？



なんだろう・・・

答えは『**防災の日**』です！！

『参加しよう もしものための 防災訓練』

(令和2年度東京消防庁防災標語 作者：小竹^{こたけ} 亮輔^{りょうすけ}さん 台東区在学)

9月1日を「防災の日」としたのは、大正12年9月1日に関東大震災が発生したことや、台風シーズンを迎える時期であることが主な理由とされています。昭和34年9月に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風が契機となり、翌昭和35年9月1日を「**防災の日**」とすることが定められました。

8月30日～9月5日は防災週間

「地震に対する10の備え」を知ろう

身の安全の備え

- ① 家具類の転倒・落下・移動防止対策をしておこう
- ② けがの防止対策をしておこう
- ③ 家屋や塀の強度を確認しておこう

初動対応の備え

- ④ 消火の備えをしておこう
- ⑤ 火災発生時の早期発見と防止対策をしておこう
- ⑥ 非常用品を備えておこう

確かな行動の備え

- ⑦ 家族で話し合っておこう
- ⑧ 地域の危険性を把握しておこう
- ⑨ 防災知識を身につけておこう
- ⑩ 防災行動力を高めておこう

熊本地震（H28）や北海道胆振
東部地震（H30）等を踏まえ、
本年6月に見直しました。
詳しくは牛込消防署HPを確認！



出典：インプレス R&D onDeck 編集長コラム

《「新しい日常」に照らした防災訓練》

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、接触機会を低減する、いわゆる三つの密を避けるなどの「新しい日常」という考え方があらゆる場面で求められています。

東京消防庁では「新しい日常」に照らした防災訓練等の実施要領を作成し、この実施要領に基づいて防災訓練等を実施できる体制を取っています。防災訓練を実施したいけど、今まで通りのやり方では心配という方は、牛込消防署にご相談下さい。

※ 政府の緊急事態宣言や東京都の自粛要請等に伴い、急きょ防災訓練の実施、協力ができなくなる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

【実施要領の抜粋】

- | | |
|----------------------------|-------------|
| 1 打合せはできるだけ電話やメールで実施 | ⇒接触機会の低減 |
| 2 公式アプリやYouTube公式チャンネル等の活用 | ⇒オンライン学習の活用 |
| 3 屋外や広くて換気の良い屋内で訓練を実施 | ⇒「密閉」の防止 |
| 4 参加者の事前申込や人数の上限設定を推奨 | ⇒「密集」の防止 |
| 5 使用資器材の消毒やハズリマークの使用 | ⇒「密接」の防止 |
| 6 資料の事前送付などで当日の内容を短縮 | ⇒接触時間の短縮 |



《電気火災を防ごう！！～～トラッキング現象による火災～～》

トラッキング現象とは、コンセントに差し込んだプラグの差し刃間に付着した綿埃等が湿気を帯びて微小なスパークを繰り返し、やがて差し刃間に電気回路が形成され出火する現象を言います。

トラッキング現象による火災は、隠れた部分で発生することから、発見が遅れて思わぬ被害に繋がる場合があります。



《トラッキング現象による火災を防ぐために》

- ① 差し込みプラグは、使用時以外はコンセントから抜く。
- ② 長時間差したままのプラグ等は、定期的に点検する。
- ③ 乾いた布等で清掃し、発熱等の異常がある場合は交換する。
- ④ 埃や湿気の多い環境で使われているものや、家具等の陰に隠れているものには、注意する。

令和2年牛込消防署管内の災害状況

(令和2年7月末現在)

災害種別等	件数
火災件数	17件
火災による死者	0人
火災によるけが人	1人
焼損床面積	5㎡

7月中の火災
たばこ火災×2



お問合せ先 牛込消防署 03-3267-0119 (予防課防火管理係)